

〈セミナー〉

地方からの 国産医療機器 開発への道

平成28年

1月22日^金

13:00～17:00

会場：レンブラントホテル大分 二豊の間
〒870-0816 大分市田室町9番20号

13:00～13:05

開会挨拶 主催者代表 大分大学医学部長 守山 正胤

13:05～14:05

第一部 特別講演

「産学官の実践的姿の紹介
－医療機器ガイドライン策定のTWInsでの経験から－」

早稲田大学理工学術院 教授 梅津 光生

14:05～14:35

第二部

平成27年度国産医療機器創出促進基盤整備等事業 成果報告

大分大学医学部附属臨床医工学センター 教授 穴井 博文

14:50～16:55

第三部 シンポジウム

「地方における産学官連携による医療機器開発の活性化に向けて」

●座長 早稲田大学理工学術院 教授 梅津 光生

●シンポジスト

埼玉県産業労働部産業支援課先端産業担当 主幹 坂入 康昭

(財)医療機器センター附属医療機器産業研究所 上級研究員 日吉 和彦

(独)地域医療機能推進機構湯布院病院 院長 根橋 良雄

大分大学工学部福祉環境工学科メカトロニクスコース 教授 今戸 啓二

ニプロ株式会社 取締役 企画開発技術事業部 商品企画本部副本部長 須藤 浩

16:55～17:00

開会挨拶 大分大学産学官連携推進機構副機構長 佐藤 嘉昭



早稲田大学理工学術院 教授
梅津 光生

(プロフィール)

1974年早稲田大学理工学部機械工学科卒業。1979年早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了(機械工学専攻)。国立循環器病センター研究員、オーストラリアセントビンセント病院工学部長(豪州人工心臓開発プロジェクト・初代リーダー)などを経て、92年より早稲田大学教授として、人工心臓をはじめとする人工臓器の開発・評価研究に取り組みと同時に動物実験の代替装置としての高性能血液循環シミュレータの開発を行う。人工心臓の開発では草分け的存在と言われており、真の医工連携の実践に精力的に取り組んでいる。東京女子医大をはじめ、全国のおよび国際的にも医学部・病院との共同研究成果は多数。世界初の人工心臓組み込み型バイオリアクタを開発、その技術はハーバード・メディカルスクールにて世界先端の再生医療実現のためにさらに花開こうとしている。日本心臓財団奨励賞、国際バイオエンジニアリング学会栄誉賞など受賞。日本人工臓器学会、ライフサポート学会、国際人工臓器学会等所属。

〈セミナー〉 地方からの国産医療機器開発への道

東九州メディカルバレー構想では、大分県、宮崎県の産学官連携による、医療機器開発・研究、高度医療人材育成、アジアに貢献する拠点づくりを推進しています。JICA、JETRO 事業と連携した血液浄化を中心とする東南アジアへ向けての展開や、医療・福祉ロボット普及事業など成果を上げてきている一方で、地場産業が新規医療機器開発に参入する困難さや課題が浮き彫りにもなっています。

そこで本セミナーでは、地方における産学官連携による医療機器開発の現状と課題について、多方面からの分析を行い、今後の東九州発の医療機器創出の礎とすることを目的とします。医療機器開発には異業種間の情報・知識の共有と連携体制が不可欠であり、この場で異業種間の交流を深めていただきたいと思います。

特別講演には早稲田大学理工学術院 教授 梅津光生先生をお招きし、医療機器開発の課題と展望に関する講演をいただきます。シンポジウムでは多分野からのシンポジストにお集まりいただき、さまざまな角度から議論していただきます。

国産医療機器創出促進基盤整備等事業について

医療ニーズを満たす医療機器の実用化は医療の発展に寄与するものであることから、医療機関と医療機器企業との連携を効果的に進める必要があり、その鍵を握るのは医療機器の研究開発を担う人材です。

国産医療機器創出促進基盤整備等事業は、医療機関において医療機器の開発人材を育成することを通じて、医療機器開発を担う医療機関の体制を整備し、国内外の医療ニーズを満たす医療機器開発の推進を目指します。

東九州メディカルバレー構想推進事業について

大分県から宮崎県にかけての東九州地域には、有力な血液や血管に関する医療機器を製造する企業が多数立地し、国内でも有数の医療機器産業の生産・開発拠点として成長しています。そこで、東九州地域において血液や血管に関する医療機器産業の一層の集積とこの集積を活用した地域活性化を促進することを目的として、宮崎県と共同で「東九州地域医療産業拠点構想（通称；東九州メディカルバレー構想）」を策定しました。

この構想を具体化するため、国内はもとより世界に向けて情報発信することにより、血液や血管に関する医療に留まらず、他の医療分野に関連する医療機器も含めた幅広い医療産業の一層の集積と地域活性化、アジアに貢献する医療産業拠点化を目指しており、国の後押しを得ながら、両県をはじめ、関係大学、企業が一体となって取り組んでいます。

セミナーお問い合わせ先 国立大学法人大分大学医学部附属臨床医工学センター

TEL 097-586-5138 FAX 097-586-5146

参加費 無料(当日参加可)

申込要領 下記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

申込期限 平成28年1月18日(月)※人数把握の為

セミナー申込書

| | | | |
|--------|-----|---|---|
| 企業・団体名 | TEL | - | - |
| | FAX | - | - |
| 所在地 | 〒 | | |
| 所属・役職 | | | |
| 氏名 | | | |
| E-mail | | | |